

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	幼児の健やか発達支援事業	所管	教育委員会学校教育部 教育センター Tel 2923-2396
-----	--------------	----	------------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	保護者との電話相談・面接相談により、幼児のより良い発達を促す。また、研修会を開催し、幼児教育に携る指導者の資質の向上を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	悩みを抱える保護者と幼稚園教諭・保育士の中で相談を希望した者、研修会への参加者	対象とした数	1,017	人
		実際に 利用した数	1,017	人

活動の内容	(何を したか)	1 電話による相談や面接相談 2 専門講師を招聘しての研修会								
		活動実績	項目名	面接相談	408	項目名	訪問相談	294	項目名	幼児教育研修
				-----		-----				-----
				単位 回		単位 回				単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	150	85	5,064	14.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	研修参加者満足度	研修会内容アンケート「大変よかった」「よかった」の回答/アンケート回答者数	90 ----- 単位 %	100 ----- 単位 %	111.1 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了		

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他 [ ] 終了
	予算	現状どおり 増額		減額		終了

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	130500	TEL	2923-2396
事業コード	130514	幼児の健やか発達支援事業	教育委員会学校教育部 教育センター			
開始年度	平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		教育相談				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	地方自治法							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	3 相談活動の充実	小柱	(1)教育相談の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…		H19	<input type="checkbox"/>	H20	<input type="checkbox"/>	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
事業開始の背景									
急激な社会の変化の中で、子育て不安を感じている保護者が増加している。また、教育現場において、幼児期の生活がその後の学校生活に様々な課題をもたらしているとともに、幼稚園・保育園などでも幼児の対応が課題となってきたため、保護者や幼稚園・保育園指導者に支援が必要である。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	保護者との電話相談・面接相談により、幼児のより良い発達を促す。また、研修会を開催し、幼児教育に携る指導者の資質の向上を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	対象数					利用数				
	平成 18 年度					平成 18 年度				
平成 19 年度					平成 19 年度					
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 電話による相談や面接相談 2 専門講師を招聘しての研修会										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )									
	予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了									
	平成19年度中に改善した点									
園巡回相談を保育課と連携したことにより、発達障害児の早期発見につながったとともに更なる支援体制ができた。リーフレット作成 「こんなとき…こんなかかわり」のリーフレット作成に努める。(20年度市内幼・保、学童に配布) 子ども支援課との連携強化										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		150	150	150
	決算(見込み含む)		125	85	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )			
	正規職員人件費		0.53 人 4,876	0.53 人 4,979	
	公債費				
	事業費合計		5,001	5,064	
	財源内訳	一般財源	5,001	5,064	150
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			14.8	14.9	
利用数一単位あたり(単位:円)			5,489.6	4,979.2	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	面接相談	面接相談回数	回	343	408	410
		訪問相談	園巡回相談回数	回	228	294	300
		幼児教育研修	研修参加者数	人	340	315	320
	成果分析	研修参加者満足度	研修会内容アンケート「大変よかった」「よかった」の回答/アンケート回答者数	%	100	100	90
			%	達成率	100.0	111.1	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	所沢市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性	
		<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題		公立保育園・幼稚園の巡回相談の要望の増加。発達障害児への支援体制の構築ができない。私学幼・保への巡回相談の必要性が望まれるが相談員の不足のため実行できない状況である。			
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定		保育士・教師への支援体制の充実を図る。		平成20年6月
	平成21年度における事業の方向性		市内幼児教育に携わる保育士・幼稚園教師、児童館職員の研修会参加を呼びかけ、発達障害児への理解と支援方法の向上を図る。		平成20年10月
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由					
「所沢市教育行政推進政策」や議会などで幼児教育の充実・子育て支援が叫ばれている。市民のニーズを受け止め更なる相談活動・幼児教育研修会の充実を目指す。					
評価日		平成20年5月2日	記入者職氏名		教育センター所長・永井博彦

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由					
	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	評価理由					<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価日					<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し		計画コード	
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り		計画コード	1111
基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
主要課題	子どもたちの知識・能力の育成			
施策の方向	1豊かな心と健やかな身体の育成			